TOSHIBA 東芝高天井用器具取扱説明書

保管用

対象機種	適合ランプ（別売）			適合吊具（別売）	適合反射笠（別売）
	水銀ランプ	HL-ネオハライド	HL-ネオルックス		
HE-2010-200HW HEL-2010-200HW	H200 HF200X		NH180・L NHF180・L	パイプ吊具 SBP-1 チェーン吊具 SBC-1 フック吊具 SBD-1	狭照形 SN-4042A 広照形 SN-4044A 特広照形 SN-4045A
HE-2510-200HW HEL-2510-200HW	H250 HF250X	M250・L-J/BU-P MF250・L-J/BU-P	NH220・L NHF220・L		
HE-3010-200HW HEL-3010-200HW	H300 HF300X	M300・L-J/BU-P MF300・L-J/BU-P	NH270・L NHF270・L		
HE-4010-200HW HEL-4010-200HW	H400 HF400X	M400・L-J/BU-P MF400・L-J/BU-P	NH360・L NHF360・L		
HE-7010-200HW HEL-7010-200HW	H700 HF700X	M700・L-J/BU MF700・L-J/BU	NH660・L NHF660・L		狭照形 SN-10042A 広照形 SN-10044A

このたびは、東芝高天井用HIDバラスト付ランプホルダー（屋内用）をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。お求めのバラスト付ランプホルダーを安全に正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

お客様へ **この器具の取付工事は、必ず電気工事店に依頼してください。**
一般の方の工事は、法で禁じられております。

工事店様へ **工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。**

■安全上の注意

商品及び取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、“使用者が死亡又は重傷を負う可能性のあること”を示します。

・器具の構造を変更したり、ケースを開けたりしないでください。故障の原因となるばかりでなく、感電、発煙、発火等危険が生じる原因となります。

・電線を接続する場合、ゆるみ、抜けのないように確実に接続してください。接続が不完全ですと、接続部の焼損や火災等の原因となります。

・電線、あるいは絶縁処理部に刃物等による傷を付けないようにしてください。
傷が付いた状態で使用されますと、絶縁破壊により漏電、感電、火災等の原因となります。

・振動や衝撃のある場所で使用する場合は、金属疲労やネジの緩みによる落下を防止する対策を施してください。
対策を施さないで使用すると、落下による怪我の原因となります。

・器具の二次側には、高電圧を発生しているものがありますので、活線作業、及び電源を入れたままランプ交換をしないでください。活線作業、及び電源を入れたままランプ交換をしますと感電等の原因となります。

うら面もお読みください

■安全上の注意

⚠注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、「使用者が障害を負う危険が想定される場合及び物的損害の発生が想定されること」 を示します。

・器具には接地工事が必要です。入力又は出力電圧が、150Vを超え、300V以下の場合は第三種接地工事を、300Vを超え600V以下のものには特別第三種接地工事を「電気設備技術基準」に準じて施工してください。接地工事をしないと感電の原因となることがあります。

・紙や布などを、器具の上に置いたり、かぶせたりしないでください。器具の温度が高くなり、保護機能が動作したり、紙や布が焦げて火災の原因となることがあります。

・標準使用条件で、８～10年経過した器具は、絶縁性能が低下しておりますので、使用しないでください。そのまま使用しますと絶縁劣化が進行し、異常過熱、焼損、発煙、発火等の原因となることがあります。器具の交換をお奨めします。

・口出線を持って器具を運搬しないでください。接続部での断線、絶縁破壊、接触不良による発熱等事故の原因となることがあります。

・器具は、必ず適合するランプと組み合わせてご使用下さい。
同じワット数のランプでも、種類が異なると始動しなかったり、ランプの破損や、短寿命、あるいは過電流による器具の短寿命の原因となることがあります。

■ご使用上の注意

・器具は、設置場所の電源電圧・周波数を確認してから、お取付けください。

1．電源電圧は、定電力形±10%、その他のものは±６％の変動範囲でご使用ください。電源電圧が高すぎますと、ランプ・器具の寿命が短くなります。また、低過ぎますとランプのチラツキ、不点灯あるいは立ち消え等の不良をまねきます。ランプの性能を活かすために、定格電圧でご使用ください。

2．電源周波数50Hz用と60Hz用があります。電源周波数と同じ周波数の安定器をご使用ください。間違えて使用しますと、ランプ寿命が短くなったり器具が短寿命となったり故障することがあります。

・器具周囲温度は、－10℃～40℃の範囲でご使用ください。周囲温度が高い場合や、他の熱源から影響を受ける場合などには、器具が短寿命となったり、内蔵している保護機能が動作したりしますので、器具の周囲温度は40℃以下でご使用ください。また、周囲温度が－10℃以下でも、同様に器具短寿命のおそれがありますので、次の事項を守ってください。

1．狭く周囲に空気の対流がなく熱がこもりやすい場所では強制換気などをおこなって、器具が過熱しないようご注意ください。

・ボールなどのあたる体育館などに使用する場合は、ネットなどを設備して器具に直接あたらないようにしてください。

・バラスト付きランプホルダーの取付けは必ず専用吊具をご使用ください。

・水気、湿気の多い場所、雨のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所等は、器具が腐食するおそれがありますのでご使用にならないでください。

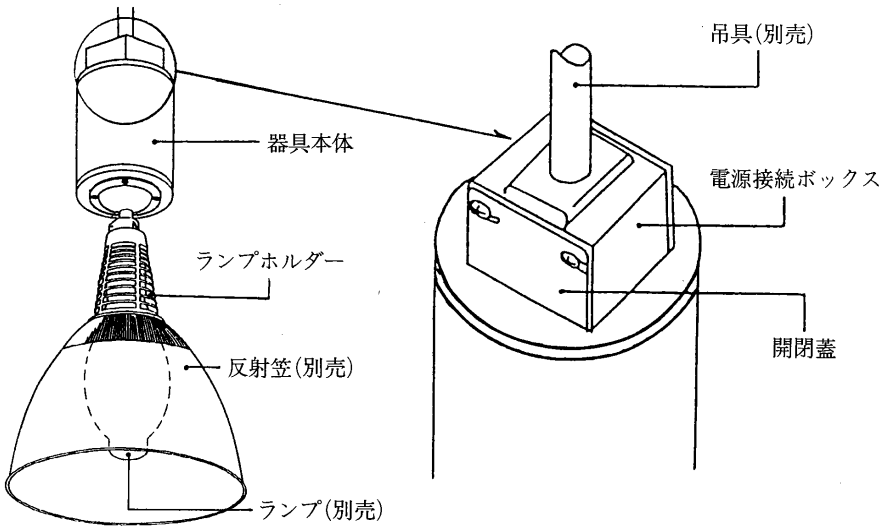
・パイプ吊具（SBP－1）は、必ず水平面に取付けてください。勾配のある天井などに取付けないでください。

・この器具は、ソケット位置調節タイプです。適性な配光を得るために、ご使用の反射笠、ランプによってソケット位置の調節を必ず行ってください。

・重量の関係で露出ボックスには取付けできません。

・吊具の長さは標準以上は長くできません。

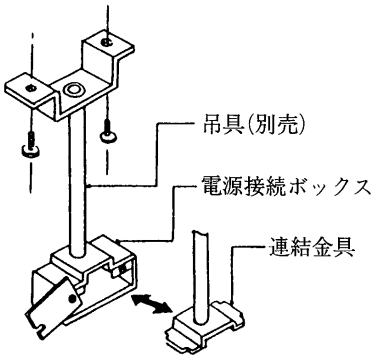
■各部のなまえ

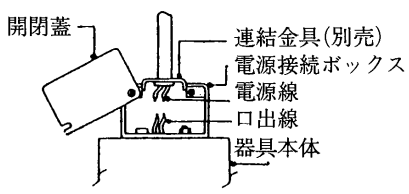


■高天井用器具の取付けかた

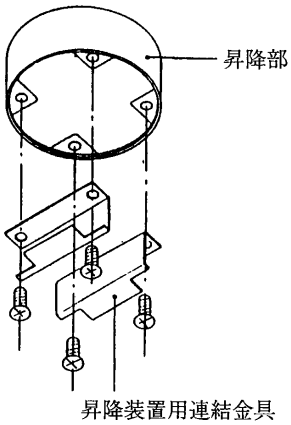
1．吊具（別売）を天井に取付けてください。昇降装置に取付ける場合はこの器具に付属の連結金具を昇降部に取付けてください。
2．止めねじをゆるめ開閉蓋を回して吊具の連結金具を電源接続ボックス内に挿入してください。
3．器具の口出線と電源線を接続し絶縁保護を行ってください。
4．接続した電源線をボックス内におさめ開閉蓋をもとの位置にもどし止めねじ(２個)でしっかりと締め付けてください。

〈パイプ吊の場合〉



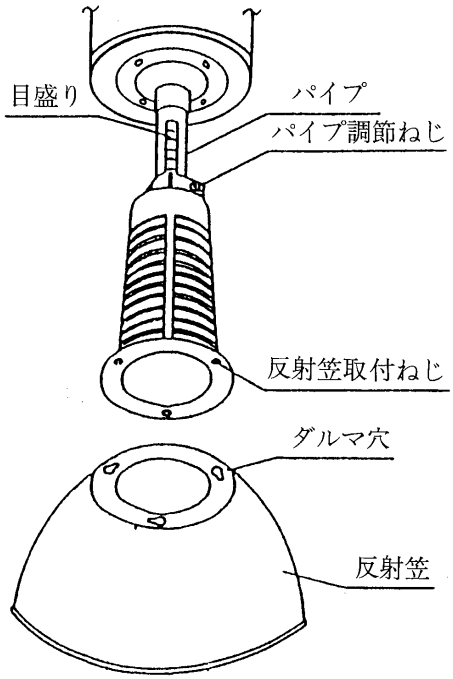


〈昇降装置に取付ける場合〉



■反射笠の取付けかた

1．反射笠取付ねじ３本をゆるめてください。
2．反射笠のダルマ穴にはめ込み横に回し、回しきったところで
　反射笠取付ねじ３本にて固定してください。
3．ランプを取付けてください。



〈ソケット位置調節方法〉

ソケット位置の調節はパイプ調節ねじをゆるめ、ご使用ランプ、反射笠およびご希望される配光により目盛りをあわせ、パイプ調節ねじにて、固定してください。

反射笠 / 目盛り	狭照形 SN-4042A SN-10042A	広照形 SN-4044A SN-10044A	特広照形 SN-4045A	全長 (mm)
A	HIDランプ 940～1000W 300～400W			225
B	HIDランプ 660～700W	HIDランプ 940～1000W		245
C	HIDランプ 110～270W	HIDランプ 300～400W		235
D			HIDランプ 300～400W	225
E		HIDランプ 660～700W		215
F		HIDランプ 110～270W *940～1000W	HIDランプ 110～270W	205

＊HIDランプ940～1000Wで特広照の配光を希望される場合は
広照形の反射笠を使用してFの位置に合わせてください。

■修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店（工事店）またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社

施設・HID事業部　〒140 東京都品川区南品川2-2-13（南品川JNビル）TEL（03）5463－8776

お客様はお読みになった後も必ず保存してください。　取扱管理No.001DB003B